

牛（春と修羅・第二集から）

一びきのエーシヤ牛が
草と地獄に角をこすってあそんである
うしろではバルブ工場の火照りが
夜なかの雲を焦がしてあるし
低い砂丘の向ふでは
海がどどん叩いてある
しかもじつに掬つても呑めさうな
黄銅いろの月あかりなので
牛はやつぱり機嫌よく
こんどは角で柵を叩いてあそんである

苫小牧再発見!!

Rediscovering TOMAKOMAI

第20回

宮沢賢治と苫小牧

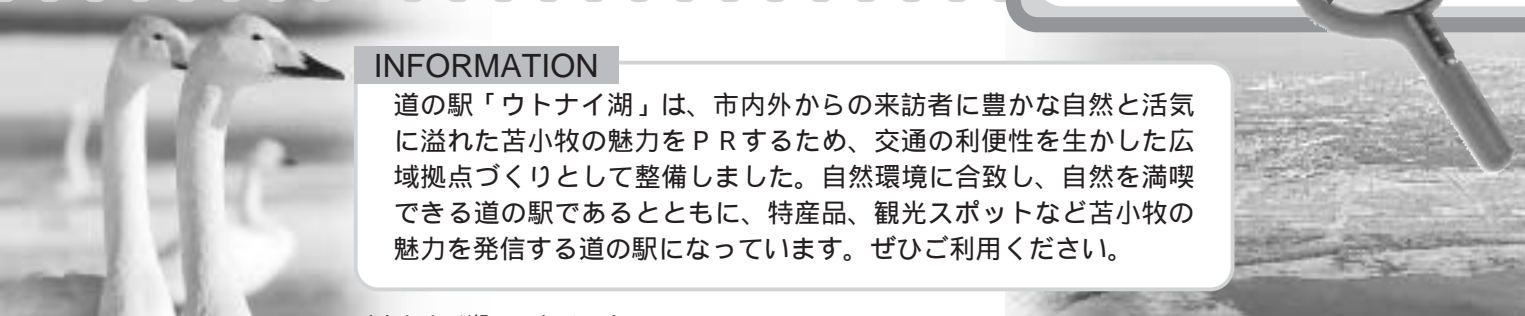
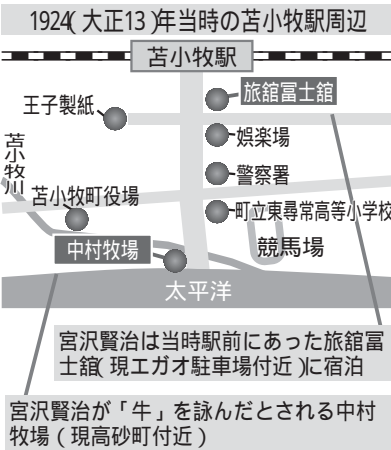
「雨ニモマケズ」、「銀河鉄道の夜」、「風の又三郎」などの代表作が有名な、詩人で作家の宮沢賢治と聞くと、誰もが耳にしたことがあると思います。この宮沢賢治が大正時代に苫小牧を訪れ、苫小牧の風景を詠んだ詩を残していることをご存じでしょうか。

1924(大正13)年5月、当時、岩手県の花巻農学校の教師であった賢治は、修学旅行で北海道に生徒を引率してきました。小樽、札幌の後、苫小牧を訪れ、5月22日に「牛」という詩を詠みました。

この詩こそが、苫小牧での詩といわれ、明治末期から乳牛(エーシヤ種)を飼っていた中村牧場付近現在の高砂町付近)の風景を詠んだとのこと。当時、賢治が苫小牧でどのように歩いたか、記録などが無いに推測するしかありませんが、駅からの道が海に続き、中村牧場があったので、ここを歩き、この風景から「牛」が生まれたのではないかと推測されています。苫小牧にちよつとしたゆかりのある宮沢賢治、秋の夜長、宮沢賢治などの本に親しんでみてはいかがでしょうか。



宮沢賢治 岩手県花巻町生まれ (1896年～1933年)



◀ウトナイ湖のハクチョウ

農林海産物直売所

春から夏は花の苗や球根、夏は新鮮野菜を販売。また、ホッキ・ハスカップのオリジナル商品や低温殺菌牛乳を販売します。

お食事処 レストラン 一頭

黒毛和牛(植苗牛)の料理を中心に、苫小牧の海産物・農産物を使い、お食事を提供します。

天然酵母パン Lapo LapoLa

素材を吟味し、製法を研究し、パンの魅力を最も引き出せるようなパン作りを心がけています。ぜひ、味わってください。

館内紹介



アンテナショップ ミール

日本野鳥の会オリジナルの野鳥グッズやホッキ貝を使った食品、ハスカップのお菓子など道の駅ウトナイ湖の限定商品を取りそろえています。

テイクアウトコーナー Plaisir

「B1とんちゃん」の豚まん・豚や、苫小牧産のハスカップソフトクリームや地元食材を使用した食べ物を用意します。ご賞味ください。

情報発信・無料休憩・ATMコーナー

館内休憩コーナーは、木のぬくもりを取り入れた広く開放された空間からウトナイ湖を一望できるとともに、苫小牧市の情報や観光スポットをインターネット検索できます。また、急な入用のためにATMコーナーを設置しました。

10月1日(木)

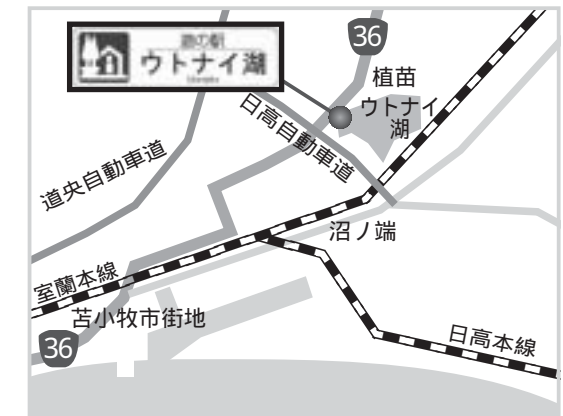
道の駅「ウトナイ湖」オープン

動植物・野鳥の宝庫が目の前に広がるニユースポット

道の駅とは

道路利用者のための「休憩機能」、地域の文化、名所、特産品などを道路利用者や地域の人々に提供する「情報発信機能」、そして、道の駅をきっかけにまちとまちが手を結び合う「道を介した地域の連携機能」の3つの機能を併せ持つ休憩施設のことを「道の駅」といいます。

所在地・連絡先・開館時間



路線名 国道36号沿い
メイン施設 ウトナイ交流センター
所在地 字植苗156番地の30
電話・ファクス ☎58-4137 ☎58-4100
休館日 年末年始(12月31日～1月2日)
開館時間 9時～19時(10月1日は9時30分からの開所式後にオープンとなります)

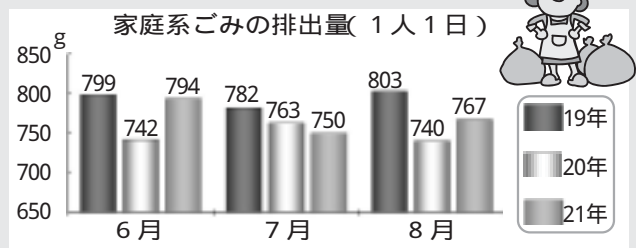
地球にecoとしよう!! Ecoライフ大作戦

http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/ から eco ライフ大作戦へ

ecoライフ大作戦では、家庭系ごみの減量と、家庭部門CO₂の削減に目標を設定して取り組みを進めています。今回は家庭系ごみ8月の排出量の状況とCO₂削減モニター7月の実績をお知らせします。

家庭系ごみ排出量 8月の状況
詳細 清掃事業課 ☎55-4077

家庭系ごみの排出量は、対前年度比1人1日10gのごみの減量を目指しています。



8月の1人1日の家庭系ごみの排出量は767gで、前年同月比較で残念ながら27gの増加でした。

ごみの減量には、無駄な物を極力買わない、物を大切にするという心がけが大切です。捨てる前にもう一度使えないか考え、ごみの減量に努めましょう!

10月の目標は687gです

CO₂削減モニター7月の実績
詳細 環境保全課 ☎36-8801

1人1日15kgのCO₂削減(対前年度比)を目指しています



7月のモニターのCO₂平均排出量は4,183gで前年同月より、444gの削減となりました。

ふんわりアクセルやアイドリングストップなどのエコドライブを実践すると、約5%～30%の燃費向上効果が現れます。日常生活の中でエコドライブを心がけ、CO₂削減に取り組みましょう!

日常生活の中でちょっと心がけて、環境に優しい暮らしをしましょう!!



道の駅「ウトナイ湖」の外観